学校番号	１００１

令和５年度　　看護科

教科	看護	科目	人体と看護	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	人体と看護（教育出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、看護や人体に関する基本的な知識を学習する。
・各自でノートを用意すること。
・講義だけでなく、視聴覚教材を用い、現代の医療における現状や課題について自分の意見をまとめたり、考察したりする。また、実習を行うこともある。

2　学習の到達目標

・看護や人体に関する基本的な知識を身につける。
・現代医療の現状を知ることで、課題に気づき、将来の自分たちの健やかな暮らしにつなげられるような想像力、思考力を養う。
・「なぜこのような構造になっているか」等、根拠を大事に取り扱う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	看護を実践するために人体の基礎知識、及び人体と生活及び環境の関係について意欲的に追求しようとしている。	人体の名称や構造、働きについて、根拠を念頭に表現している。	看護医療に関する視聴覚教材、諸資料から有用な情報を読み取り、レポート等にまとめたりしている。	看護を実践するために人体の基礎知識、及び人体と生活及び環境の関係について理解している。
評価方法	レポート 小テスト	定期考査 レポート 小テスト	レポート 小テスト	定期考査 レポート 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	人体の構造と機能	臓器の配置 細胞 人体の構成	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:人体は何によって構成され、どのような活動が起こっているのかを意欲的に追究しようとする。 b:細胞の活動や臓器の配置を根拠に基づいて表現できる。 c:視聴覚教材や諸資料から情報をまとめ自分の考えを述べることができる。 d:細胞の働きや人体の構成について正確な知識を身につけている。	小テスト レポート
		循環器系	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:各器官系の構造と働き、関連疾患について意欲的に追究しようとしている。 b:各器官の構造と働き、関連疾患を根拠に基づいて表現できる。 c: 視聴覚教材や諸資料から情報をまとめ自分の考えを述べることができる。 d: 各器官系の構造と働き、関連疾患、時事問題の正確な知識を身につけている。	小テスト レポート
		運動器系	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:各器官系の構造と働き、関連疾患について意欲的に追究しようとしている。 b:各器官の構造と働き、関連疾患を根拠に基づいて表現できる。 c: 視聴覚教材や諸資料から情報をまとめ自分の考えを述べることができる。 d: 各器官系の構造と働き、関連疾患、時事問題の正確な知識を身につけている。	小テスト レポート 定期考査

後期	人体の構造と機能	消化器系	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:各器官系の構造と働き、関連疾患について意欲的に追究しようとしている。 b:各器官の構造と働き、関連疾患を根拠に基づいて表現できる。 c: 視聴覚教材や諸資料から情報をまとめ自分の考えを述べることができる。 d: 各器官系の構造と働き、関連疾患、時事問題の正確な知識を身につけている。	小テスト レポート
		生殖器系 時事問題	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:各器官系の構造と働き及び関連疾患、時事問題について意欲的に追究しようとしている。 b:各器官の構造と働き、関連疾患を根拠に基づいて表現できる。時事問題が起こっている背景などを的確に表現できる。 c: 視聴覚教材や諸資料から情報をまとめ自分の考えを述べることができる。 d: 各器官系の構造と働き、関連疾患、時事問題の正確な知識を身につけている。	小テスト レポート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。